

久坂くにえ通信

昭和48年2月生まれ 0型 聖心女子大学文学部英文学科卒業 教育子どもみらい委員会副委員長
広報委員会所属 かがやく鎌倉を創る会所属 前関東若手市議会議員の会神奈川ブロック会長



第54号2012年11・12月

しゃんしゃんではないですが

■昨年度23年度一般会計決算は不認定となりました

○決算特別委員会が先般の定例会で行われました

今回の決算特別委員会に私は委員として参加しています。予算の使い方のチェックのみならず、次年度の予算編成についての要望といった意味合いも込め、様々な指摘を行いました（裏面に抜粋を掲載）。

なお市内企業の活性化や、様々な手段による歳入の確保、また税金など滞納回収を一層行う等の要望を全委員の意見として委員長報告に盛り込みました。

○不認定になった理由は？

さて、今回の23年度決算は、議会の多数決で一般会計と下水道特別会計が不認定となっています。

というのも23年度予算は議会の多数で修正可決した内容でありながら、その内容について執行が適正でなかったということが理由です。

ちなみに修正内容は下記のとおりです。

- ・ごみ施策を着実に推進するための山崎バイオマスリサイクルセンター事業費用など清掃費の修正
- ・鎌倉海浜公園プールの管理棟仮設対応などの教育費の修正

一点目のバイオマスリサイクルセンターについては、修正可決した予算が全く使われていません。センターを建設しない代わりに、家庭用生ごみ処理機の普及などを含んだごみ減量化計画も遅滞として進まず、生活への多大な影響が考えられます。ごみ行政は、とても不安定な状況と言わざるおえず、これが不認定とした理由です。

○ところで、決算が不認定となった効果は

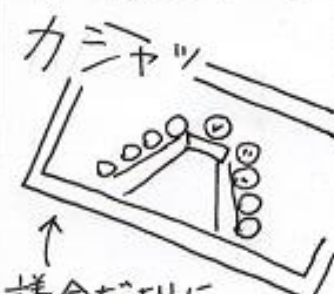
実は、不認定になったとしても法的拘束力等はなく（！？）、遑及もせず影響はほぼありません。

議会が決算不認定とした点について首長（市長）の説明義務を地方自治法に明記すべきと、総務省の地方制度調査会で指摘されていた事もあります。制度は未だに変更されていません。

不認定としたからには、しゃんしゃんで終わっている、などという指摘は当たらないものの、議会の決算審査を意味のあるものにするため、また議会の監視機能の強化などが求められている昨今においては積極的な制度改定が必要だと考えています。

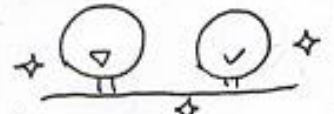
ミニコラム

① 予算特別委員会では、写真をとります
カシャッ




↑
議会だまりにのせるため

② その時机的にはキレイ（というよりも）おかれていない



※ 審議が全て終わってからのところから
まるで何も資料を（？）使っていない（？）

③ が、実際はけっこうドーン 山積み



議事録
予算書
提出資料... 各統計... 色々

■ 決算特別委員会での指摘・要望事項について～一部ご報告します～

・子どもをとりまく安全・安心の環境の向上について

子供の連れ去りなどが最近も報道されました。塾なども含めたこどもが利用する民間・関係団体と安全教育の実施や、見守りなどについて一層の情報交換等を行い、環境向上を行ってもらうよう要望しました。

・若年層の自殺対策について

残念ながら、鎌倉市でも30代の自殺が50代について2番目に多くなっています。健康問題、就職など年代に応じた相談体制の構築やニーズに合った啓発事業実施できる取組を求めました。

・高齢者の方が安心して住める体制づくり

希望者が多いにも関わらず数に限りがあり、中々入居できない公営住宅。とりわけ高齢者の方への住まいの確保は引き続き大きな課題です。相談のみならず実際の賃貸契約に結び付くような対応を要望しました。

・シティプロモーション実施について

鎌倉のブランド力を生かし、より各メディアが取り上げるようなプロモーションの手法構築、リリースの発信力向上を要望しました。

■ 政策法務研究会の活動報告です

鎌倉市議会初超党派の勉強会の政策法務研究会で、昨年度末に制定した自転車の安全利用を促進する条例について、他市議会から視察を受けました。大分市、大和市、印西市等様々な場所から市議会議員が来鎌されました。

政策法務研究会の組織づくりの手法・運営方法について、また自転車条例制定の効果等の質問をいただきました。なお今年度は世界遺産登録のまちづくりをテーマとして市内候補資産の視察をメンバーで行うなどの活動を行っています。

(右：視察受け入れ時の写真)



■ 神奈川県に意見書！

神奈川県緊急財政対策本部調査会のまとめた意見を報道等でご覧になった方もいるかもしれません。

・鎌倉市内にもある大船フラワーセンターや県立近代美術館など県有施設の撤廃や委譲

・県独自の補助金事業の廃止

上記のような意見がまとめられましたが、この通りに実施された場合には、鎌倉市には施設の他にも財政的に2億5000万円以上の削減など大きな影響などあることがわかっています。市議会として、施設や補助金の見直しを慎重に行うことを求める意見書を県に提出しました。

ご自宅周りを5枚でも10枚でもポスティングして下さる方を募集しています！

募集しています

久坂くにえを応援して下さる方
この通信の配布などお手伝い下さる方

サポーターを随時募集しています。

お気軽にご連絡ください！お待ちしております

久坂くにえサポーターズクラブ

〒247-0056 鎌倉市大船 2-10-25-302

TEL/FAX 0467-47-1905 メール:mail@kkusaka.net